

1. 電子入札ASPの環境設定

本マニュアルは、電子入札ASPを利用するまでに必要な準備作業及び設定方法を記載しております。本マニュアルに従い、環境設定を行ってください。

1. 1 クライアント環境の確認

電子入札ASPを動作させるパソコンが、以下の要件を満たしているかどうかを確認ください。ご使用になるパソコン及び環境が要件を満たしていない場合には、電子入札ASPが動作しない、または制限される場合があります。なお、下記以外にもご利用になるICカード認証局によりましては制限事項がある場合がありますので、認証局の要件も併せてご確認ください。

(1) ハードウェア要件

パソコン本体の性能及び環境に関する要件を示します。

Windows XP の場合

項目	要件
CPU	PentiumⅢ800MHz 同等以上(1.2GHz 以上推奨)
メモリ	256MB 以上(512MB 以上推奨)
HDD	1ドライブの空きが、500MB 以上の空き容量
ポート	ICカードリーダーライターが接続できること
ディスプレイ解像度	1,024×768ピクセル(XGA)以上

Windows Vista/Windows7 の場合

項目	要件
CPU	Core Duo 1.6GHz 同等以上推奨
メモリ	1.0GB 以上推奨
HDD	1ドライブの空きが、1GB 以上の空き容量
グラフィック プロセッサ(GPU)	WDDM 対応グラフィックプロセッサ(VRAM128MB 以上)推奨
ポート	ICカードリーダーライターが接続できること
ディスプレイ解像度	1,024×768ピクセル(XGA)以上

(2)ソフトウェア

項目	要件
OS(基本ソフト)	以下の何れかのOSであること。 ①Windows XP Professional SP3 ②Windows Vista Business SP1、SP2 ③Windows 7 Professional 各OSは32bit版のみ対象とする。 また、Windows 7のXPモードについては対象外とする。
ブラウザ	OSの種類により対応しているブラウザのバージョンが異なります。 ①Windows XPの場合 Internet Explorer 6.0 SP3 / Internet Explorer 7 / Internet Explorer 8 ②Windows Vistaの場合 Internet Explorer 7 / Internet Explorer 8 ③Windows 7の場合 Internet Explorer 8 注:Internet Explorer 以外のブラウザソフト(Firefox 等)には対応していません。

電子入札システム 関連ソフト	電子入札コアシステム対応認証局より提供されます。
JAVA	電子入札コアシステム対応認証局が提供または指定する JAVA ソフトをインストールしてください。

(3) インターネット回線

項目	要件
回線速度	ADSL 1.5Mbps 以上を推奨
電子メール	電子メールが送受信できる環境であること
プロトコル	下記のプロトコルによる通信が可能なこと <ul style="list-style-type: none"> ・HTTP: Hyper Text Transfer Protocol ・HTTPS: Hyper Text Transfer Protocol Security ・LDAP: Lightweight Directory Access Protocol

(4) その他

その他、次の事項にご留意ください。

項目	要件
使用する Windows ユーザ名	2バイト文字(※)を使用していないこと。 ※2バイト文字: 全角文字のこと。
使用する Windows ネットワーク のドメイン名	
JAVA インストール時のユーザ名	
セキュリティに関する設定	Internet Explorer ではセキュリティが強化されているため、電子入札システムをご利用するにあたり、以下の設定が必要となります。 設定方法については、※1を参照ください。 <ul style="list-style-type: none"> ・ポップアップブロック機能 ・ダウンロード防止機能
Internet Explorer 8 に関する設定	Internet Explorer8 では Internet Explorer 7 以前と仕様が異なるため、設定が必要となります。 設定方法については、※2を参照ください。
使用フォントに関する設定	電子入札システムで文字を正常に表示するためには JIS2004 使用制限に関する設定が必要となります。 設定方法については、※3を参照ください。

※1: セキュリティに関する設定方法

以下の手順にて、信頼済みサイトへの登録を行ってください。

- ①「Internet Explorer」を起動する。
- ②「ツール」メニューより「インターネット オプション」を選択する。
- ③「セキュリティ」タブの「信頼済みサイト」を選択し、「サイト」ボタンをクリックする。
- ④「次の Web サイトをゾーンに追加する」に以下の URL を入力し「追加」ボタンをクリックする。

<https://www.ebs-asp.fwd.ne.jp/>

- ⑤「OK」ボタンをクリックし「インターネットオプション」画面の「レベルのカスタマイズ」ボタンをクリックする。
- ⑥「ポップアップブロックの使用」を「無効にする」に変更する。
- ⑦「ファイルのダウンロード時に自動的にダイアログを表示」を「有効にする」に変更する。
- ⑧「OK」ボタンをクリックし各設定画面を閉じる。

※2:Internet Explorer 8 に関する設定

以下の手順にて互換表示の設定を行ってください。

- ①「Internet Explorer」を起動する。
- ②「ツール」メニューより「互換表示設定」を選択する。
- ③・「互換表示で全ての Web サイトを表示する」がチェックされている場合
→何も設定せず④に進んでください。
・「互換表示で全ての Web サイトを表示する」がチェックされていない場合
→「この Web サイトの追加」の欄に以下を入力し、「追加」ボタンを押してから④へ進んでください。
fwd.ne.jp
- ④「閉じる」を押して設定画面を閉じる。

※3:使用フォントに関する設定方法

・Windows XP の場合

JIS2004 フォントパッケージをインストールしないようにしてください。

既にインストール済みの場合は、JIS2004 フォントパッケージのアンインストールをおこなってください。アンインストール方法については、下記 URL に掲載されている「アンインストール方法」を参照してください。

http://www.microsoft.com/japan/windows/products/windowsvista/jp_font/jis04/default.mspx

・Windows Vista／Windows 7 の場合

以下の手順にて、JIS90 フォントの設定を行ってください。

- ① JIS90 フォントパッケージをインストールする。
 - ・Windows 7 は下記を参照ください。
<http://support.microsoft.com/kb/927490/ja>
 - ・Windows Vista は下記を参照ください。
http://www.microsoft.com/japan/windows/products/windowsvista/jp_font/jis90/default.mspx
- ② IME プロパティを開く。
- ③ [変換]タブを押下する。
- ④ [変換文字制限]ボタンを押下する。
- ⑤ 「JIS X 0208 文字で構成された単語/文字のみ変換候補に表示する」にチェックを入れる。